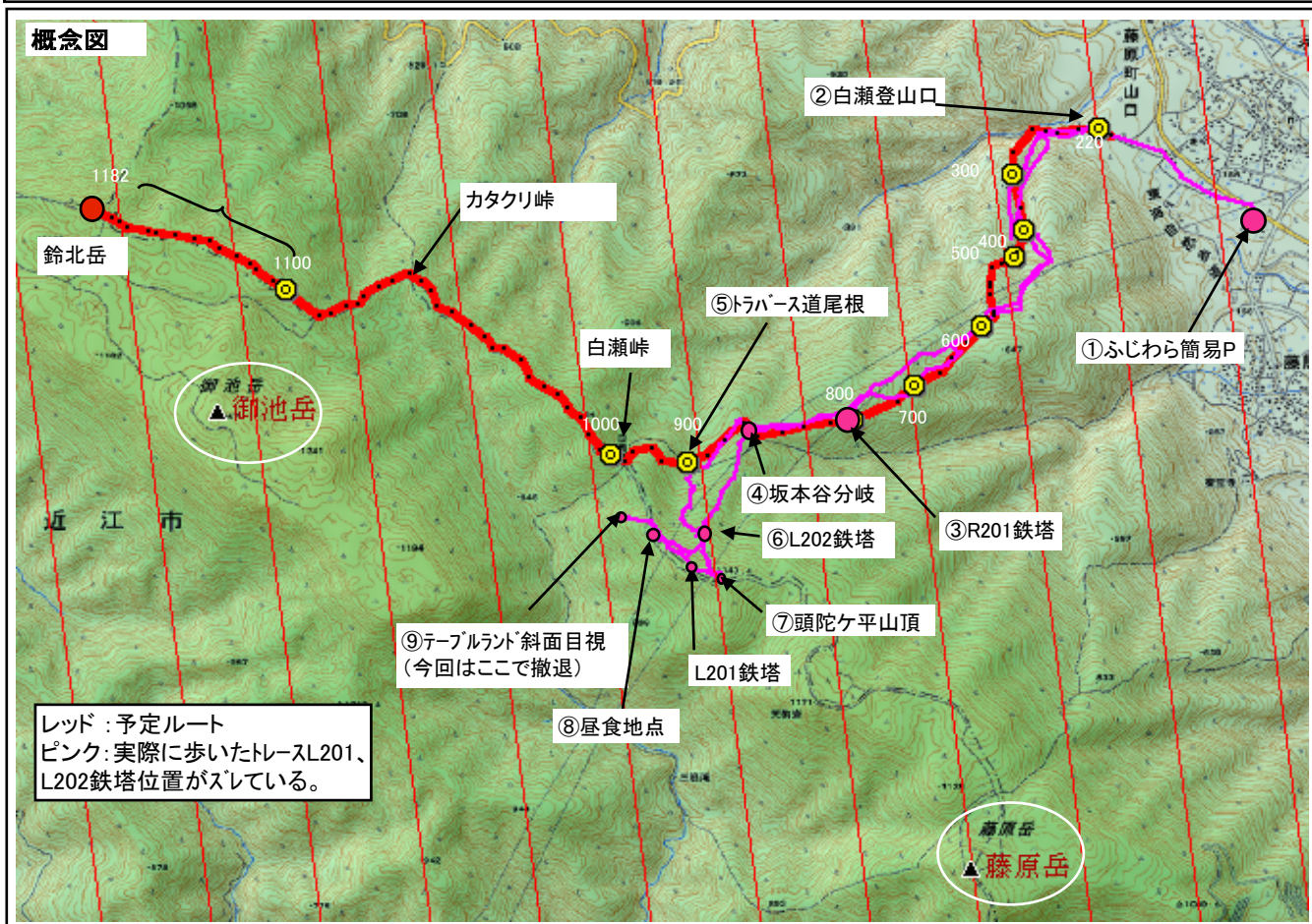


行動記録 【2/12(日) 時々雪のち 13時頃から曇り時々晴れ】 岡崎山岳会 の2名

碧海信用金庫今村支店P(500)==豊田南IC==桑名IC==①ふじわら簡易P(630,655)--②白瀬登山口(710)--木和田尾根左の尾根分岐(820,830)--③R201鉄塔(9:20)--④坂本谷分岐(940)--⑤トラバース道支尾根--⑥L202下の鉄塔(1120,1135)--⑦頭陀ヶ平山頂(1155,1205)--⑧昼食地点(1215,1300)--⑨撤退(1315)--⑩L201(稜線鉄塔)--⑥L202下の鉄塔(1340,1350)--④坂本谷分岐(1410)--③R201鉄塔(1430)--木和田尾根左の尾根分岐(1450)--②白瀬登山口(1540,1550)--①ふじわら簡易P(1610,1650)==碧海信用金庫今村支店解散(1815)



①6:30-6:55 (ふじわら簡易P)

車を駐車し雪舞う中、準備して白瀬登山口に向う。

②7:10 (白瀬登山口)

すでに車2台駐車 1台は黒っぽいワンボックスカー(トヨタハイエースロングか?)

もう1台は軽自動車 前日から駐車されているようである。

登山口よりまもなく雪道となり標高600mを過ぎたあたりからトレースが殆んど消え

途中でワカン装着 トレースのない左尾根に進む。

④9:40 (坂本谷分岐)

頭陀方面のトレースはなく 白瀬トラバース道に薄い踏跡があったがほとんど消える。

地吹雪の長いトラバースはいや～な雰囲気。

⑤10:30? (トラバース道支尾根取りつき)

トラバース道の先は急に雪深く感じられ 人の入った形跡なし。

脚元と尾根沿いにわずかなスノーシュー跡が見られ 尾根上の雪は風で飛び

小石や砂利でガチガチ 我々の足跡も残らないほど。

⑥11:20-11:35(L202鉄塔)

登りきった鉄塔下で後続の尻皮の2人連れと今日初めての会話。
(予定を変更し イーグルを造って帰られたと4/15にご本人から伺う。)

頭陀ヶ平山頂に向う前に坂本谷分岐へ降るルートを下見するとトレースは全くない。
途中まで先行の尻皮2人のトレースを使い、我々は全く足跡のない左側のがちがちの斜面を登る途中で
北西方向の県境稜線から 若い男性パーティの賑やかなしゃべり声が近づき降って行く。(声のみ確認)

⑦11:55-12:05 (頭陀ヶ平山頂)

横殴りの風が吹き テーブルランドはガスですっぽり覆われている。
藤原方向に少し進んでみるとこちらにもトレースなし。
県境稜線白瀬方向に5mほどの薄い足跡はスノーシューがワカンか分からないほど。

⑧12:15-13:00 (県境稜線から真の谷方向に降り昼食) トレース全くなし。

県境稜線から外れ昼食に適したところまで進み 食後、周辺偵察のためさらに少し降る。

⑨ ? (折り返し地点)

樹間から テーブルランド中間当たりの斜面が見られ上部は相変わらずガスの中。
今日はここまでとし引き返す。

? (L201鉄塔手前)

県境稜線に復帰し L201手前で男性1と女性4の5人パーティ(50~60歳代)と出会う。
L201稜線手前から下のL202を目指す降りに足跡は全くなく
最後尾の女性の前に我々が入って降ると鞍部にイーグルを発見。

5人パーティとの会話

2/11(土) 木和田尾より坂本谷分岐経由 白瀬トラバ道にトレースあり カタリ峠?で幕営

2/12(日) 朝からガスっていて真の谷より谷沿いに登って御池岳をヒストン。

誰とも会わなかったと聞く。土曜日の方が天気が良かったそうだ。

⑥13:40-13:50(L202鉄塔に戻る)

L202から5人Pの男性がトップで歩き(この時のトレースの有無は確認していない。)
最後尾の女性は遅れ気味なので我々はその間に入る。

④14:10 (坂本谷分岐に戻る)

降り方向を見ると 朝歩いてきた我々のトレースは消えていた。

③14:30 (R201鉄塔に戻る)

5人Pは右手の尾根コース 我々は直進道に降るがトレースは殆んどなく
吹き溜まりに いつ歩いたか分からないほどのスノーシュー跡が少し残る。

14:50 木和田尾 尾根との分岐

5人Pと再び会い 5人の間に入るパターンで降り 登山口手前でワカンを外す。

②15:40(白瀬登山口)

到着すると出発寸前の黒っぽいトヨタハイースロング? (8人乗り)

ミラーガラスで後部席は確認できず。運転手25歳前後?と助手席の計2名を確認

2/12 5:30分より歩き 御池岳をヒストンしてきたとのこと。

(11:45頃 県境稜線上で聞いた声と同じくらいの年代。彼らか微妙・・・)

出発時に駐車してあった軽自動車(白っぽい)の横に先程の年配の男性と
少し離れて同行女性2名が立っていた。

①16:10(ふじわら簡易P)

先程の5人Pの男性と女性らを見かけ終了する。